

用語解説

用語	解説
あおもリエコタウンプラン	環境省の「エコタウン事業」として平成 14 年に青森県が承認された事業。地域のリサイクル資源の循環による自然還元に資する製品を生み出すシステムの構築により、豊かな自然の維持と失われつつある自然の再生を目指す地域づくりを図る、というもの。
インランド・デポ	港湾や空港から離れた内陸部にあつて、通関手続きが可能な保税蔵置場のある施設。内陸部のメーカーなどが製品を輸出する際に、港湾部の保税地域で通関手続きをする手間を省くためのもので、インランド・デポに設置された税関の出張所で通関手続きができる。
京都議定書	気候変動枠組条約に基づき、1997 年に京都市の国立京都国際会館で開かれた地球温暖化防止京都会議（第 3 回気候変動枠組条約締約国会議、COP3）で議決した議定書。正式名称は、気候変動に関する国際連合枠組条約の京都議定書。
クリスタルバレイ構想	21 世紀の世界経済の発展を担う IT 革命を支える基幹産業である FPD 関連産業の生産工場の集積と、高度な技術・技能者の育成と先端技術開発研究開発を行う拠点を整備することによって、国際的な産業拠点の形成を目指す、という構想。むつ小川原工業地帯にて展開中。
港湾 EDI システム	（EDI：Electronic Data Interchange）船舶代理店等と港湾管理者および港長（海上保安部）を結ぶ、港湾諸手続のための情報通信システム。国土交通省が、全国の港湾管理者と共同で開発した全国共通システムで、インターネットを利用して港湾管理者および港長に対する申請・届出を行うことができる。
コンテナ	船舶で貨物を輸送する際に使用される箱で、元々は「容器」という意味の言葉。材質は鉄枠合板製・鉄製・アルミ製・ERP 製などがあるが、現在主に使用されているのはアルミ製のもので、鉄枠合板製のコンテナは次第に使われなくなっている。
サプライチェーンマネジメント	（Supply Chain Management）原材料・部品の調達から在庫、消費者までの製品供給を総合的に管理する手法。
産業観光	工場や加工場など産業の現場を公開することにより、産業にまつわる歴史や、卓越した生産技術を地域の観光資源として活用するもの。地域振興の新しいスタイルとして全国的に注目されている。
シベリアランドブリッジ（SLB）	日本と欧州・中近東間をシベリア鉄道により結ぶ複合輸送の形態のこと。SLB による日本から仕向地までの輸送日数は、30～60 日程度で、輸送距離は東京～ロッテルダム間で約 13,000 km となる。
ジャストインタイム	生産における管理手法で、必要なものを、必要なときに、必要なだけタイムリーに生産すること。トヨタ自動車の生産方式（トヨタ生産方式）の代表的な要素としてよく知られている。
ゼロエミッション	ある産業から出た廃棄物を別の産業が再利用することで、最終的に埋め立て・処分する廃棄物の量をゼロに近づける、という考え方。国連大学が 1994 年に提唱したもの。
内貿フィーダー	コンテナ船は輸送効率を高めるため、特定の主な港のみに寄港しているが、主要港湾以外で発生する貨物について、主要港湾と寄港しない港湾との間で行う積替輸送のこと。
バース	岸壁、棧橋、ドルフィン等の施設で、船が荷役のために停泊する場所。停泊場所を数える単位としても使われる。
バルク貨物	ばら積み貨物のこと。
ロジスティクス	サプライチェーンプロセスの一部であり、顧客の要求を満たすために、発生地点から消費地点までの効率的・発展的な「もの」の流れと保管、サービス、および関連する情報を計画、実施、およびコントロールする過程である。もともとは兵站術を意味し、企業経営では特に「ビジネス・ロジスティクス」とも言う。

ブルーツーリズム	島や沿海部の漁村に滞在し、魅力的で充実したマリンライフの体験を通じて、心と体をリフレッシュさせる余暇活動の総称。
ポートセールス	港湾の更なる利用促進を図ることを目的とした、主に港湾管理者が行う活動のこと。具体的な活動としては、荷主や船舶会社に対する誘致活動、港湾利用者の新規開拓、宣伝・広報活動などが挙げられる。
ホスピタリティ	本来は「もてなし」「歓待」を意味するが、観光においては、観光客が安心して快適に観光できるように、地域の人々がもてなしの心で接し、観光客をあたたかく迎え入れることを指す。
モーダルシフト	近年のトラック輸送をめぐる労働力不足、環境問題等を背景に、トラック輸送から海上輸送等へと大量一括型の輸送機関に貨物を移していくこと。
リーファーコンテナ	荷主が温度設定を指定する定温コンテナのこと。
リサイクルポート	広域的なリサイクル施設の立地に対応した静脈物流の拠点となる港湾を港湾管理者からの申請により国が指定し、拠点づくりを支援する港湾。総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）とも言う。
CGC 船	(Car General Cargo) 自動車および一部の一般貨物も輸送する混載自動車専用船。
CIQ	貿易手続き上必要な要件であり、税関 (Custom House、財務省)、入国管理局 (Immigration Office、法務省)、検疫所 (Quarantine、厚生労働省、農林水産省) を指す。
LCL 貨物	(Less than Container Load) コンテナ 1 個分を満たすには足りない小口貨物のこと。
RORO 船	(Roll on Roll off Ship: ローロー船) フォークリフトやトレーラを船内に直接乗り入れてコンテナを積み卸しする荷役方式 (水平荷役方式) を採用しているコンテナ船。内航海運で主要港湾間の定期海上輸送に就航している。
TEU	(Twenty-foot Equivalent Unit) 20 フィート・コンテナに換算した場合の単位。40 フィート・コンテナでは 1 本 = 2TEU となる。